

日亜グループ調達方針

日亜グループは「環境を大切にしよう」という方針のもと、高性能・長寿命・高信頼性を大切にしたものづくりに努めています。併せて法令、社会規範等を遵守し、公正な企業活動を行うことにより、日本とともに、また世界の産業とともに発展していくことを目標としています。こうした活動を通じて「存在意義が認められる会社」として存続することを願っています。調達活動においても、このような基本姿勢を実践するため、次の調達方針を掲げています。

本方針は、世界中の日亜グループで働く全ての役員・従業員に適用します。
また日亜グループの取引先等に対しても、当調達方針への取組を求めています。

1. パートナースhip

全てのサプライヤーと協力関係を構築し、相互の理解と信頼を重視します。

2. 公正・公平な取引

全てのサプライヤーに対して、公正・公平な取引の機会を提供し、人権・環境などに配慮した持続可能な調達活動を推進します。

3. サプライヤーの選定

サプライヤーの選定は、品質や納期、価格、技術力、並びに社会的責任の遂行状況も含めて評価し、適切な手順で行います。

4. 情報提供および秘密保持

取引を希望されるサプライヤーには誠実な対応を行い、必要な情報を積極的に開示します。受領した営業上の機密情報は厳重に管理し、漏洩防止に努めます。

5. 通報窓口

腐敗行為を防止、または早期に発見するため、従業員、顧客、サプライヤーなど全てのステークホルダーが使用可能な通報窓口を整備します。通報窓口においては、通報者ならびにその支援者の匿名性を担保し、妨害や報復を禁止します。

尚、調達に関する取組については調達管理委員会にて推進され、当方針は同委員会により定期的に見直しの要否を検討し、必要に応じて見直しを図ってまいります。

2026年2月25日

日亜化学工業株式会社 代表取締役社長 小川 裕義